PETER DAVID BETER・音声書簡 第36号

1978年7月27日

テーマ1 故ジョン・D・ロックフェラー3世の遺産

1 ジョン・D・ロックフェラー3世は1978年7月10日に自動車事故で亡くなった。



2 ベターは損失を兄弟の協調力への打撃と解釈した。



3 社会を再構築する手段として、基盤ネットワークを描きました。



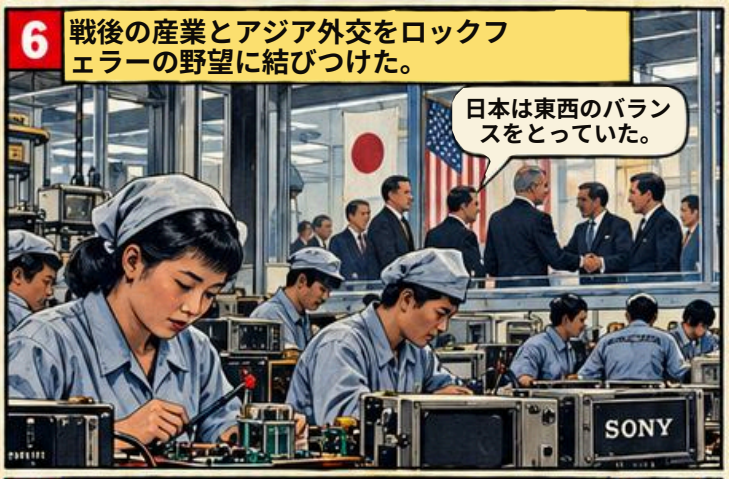
4 チェンバレン上院議員は基礎的影響について警告した。



5 ベターはジョンのアジアへの関心を1929年の日本訪問まで遡った。



6 戦後の産業とアジア外交をロックフェラーの野望に結びつけた。



7 彼はアフリカの慈善活動は資源の争いを隠蔽したと主張した。



8 また、ジョンの政治的遺産をアメリカの動乱の計画に結びつけた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第36号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第36号

1978年7月27日

テーマ2 アメリカの新たな戦略は

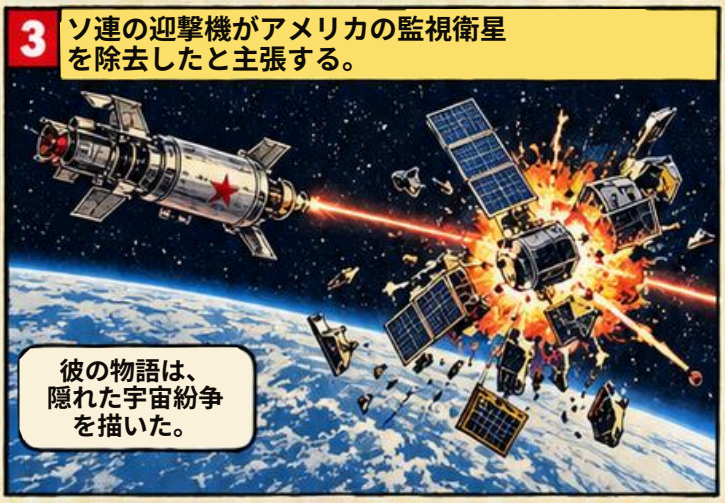
1 7月12日、ホワイトハウスは機密情報の開示について演説した。



2 ベターは、大韓航空902便の事故が懸念を引き起こしたと主張した。



3 ソ連の迎撃機がアメリカの監視衛星を除去したと主張する。



4 1977年9月、ソ連の最後通告に関わった。



5 秘密のリーダーシップの変化は西洋の期待をいら立たせたと、彼は主張する。



6 より広い対立の一部として、反体制裁判と報道報道を解釈する。



7 彼はアメリカ軍がイギリスとヨーロッパに展開したことを最初の攻撃の準備とみなした。



8 大きな事件は、サプライズ攻撃を正当化するのに役立つ可能性があると警告した。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第36号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第36号

1978年7月27日

テーマ3 第一次大戦の余波



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第36号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。